先物協会ニュース
JCFIAマンスリー

JCFIA
JAPAN COMMODITY FUTURES INDUSTRY ASSOCIATION
発行　日本商品先物振興協会
〒103-0016
東京都中央区日本橋小網町9-9
TEL(03)3664-5731　FAX(03)3664-5733
http://www.jcfia.gr.jp/

私の好きな一文字

誠

冨田義昭

（冨田 義昭　フジフューチャーズ人事部次長）

戦略会議の部会別検討事項 決まる

優先順位つけ幅広く着手

純資産額規制比率の算出法見直し要請

全国商品取引所の出来高が大きく減少している中で、先物協会は商品先物市場の流動性確保のための具体案作りと実施に向けて全力投球する。そのため、制度政策委員会を10月17日、27日の2回開き、先に設置を決めていた市場振興戦略会議の部会別検討事項を決めた。また、既に主務省に要請している純資産額規制比率の新しい計算方式について具体案を固めるとともに、早急に実施する方向で行動していくことにした。

主務省及び取引所からオブザーバー

部会別に幅広く検討課題を決めたが、その要旨と考え方は次の通り。各部会には主務省及び取引所からオブザーバーが出席する。

財務検討部会
純資産額規制のあり方を検討

1．純資産額規制比率の見直しについて（商品取引員業務がさらされるリスクをカバーする純資産額のあり方について）

(1)根本的な見直し
証券会社の自己資本に係る内閣府令における市場リスク（特に「コモディティ・リスク」）に反映される理論的考え方を整理する。

(2)直ちに着手可能な見直し
現行省令の考え方の範囲で、対応可能な手直しを求めていく。
BISの「簡便法によるリスク計算方式」から「内部管理モデルによる計算方式」に移行する一プロセスとして、対応可能な計算式を導入する。

2．取引所清算制度との関係から見た純資産額規制のあり方

取引員業務の分化（アンバンダリング）・多様化に対応する純資産額規制のあり方（取引員業務の多様化に係る具体像を明らかにしつつ、態様別のリスクをカバーする純資産額のあり方を検討する。取引証拠金制度等のあり方にも関連するため、他の部会検討状況と平行して検討する）。

営業管理部会
規制代替案等を提案

1．法令順守営業の徹底に向けた行為規制の見直し

改正法の施行に伴う委託者保護ガイドライン等の営業現場における順守状況と委託者の受け入れ状況を踏まえた見直しを行う（委託者の理解を妨げ混乱を惹起する等実際的でない規制について、代替案等を提案する等）。

2．取引の自己責任原則の徹底と取引内容の早期確認制度（苦情・紛争要因の早期発見・解決に必要な方策の検討と提案）

電子取引普及部会
ネット取引ガイドライン作成

1．電子取引の信頼性の向上策の検討

(1)インターネット取引ガイドラインの作成
商品取引責任準備金の積立て対象からの除外措置・積立額の減免のための条件整備（作成自体は自主規制機関の日本商品先物取引協会が適当であり、同協会に要望）。

2．電子取引による先物市場振興策の提案事項のとりまとめ

(1)システムの利便性に係る提案
(2)ISVの利用促進に係る提案
(3)夜間取引の実施等必要な事項の検討

商品ファンド・海外受託促進部会
信頼性、利便性を向上

1．商品ファンド・海外受託促進策の検討・提案

(1)市場の信頼性に係る事項　①市場の監視・監督②市場の管理規制等③市場情報の開示
(2)市場の利便性に係る事項　①取引注文の執行等に係る事項②クリアリングに係る事項③証拠金等に係る事項
(3)受託業者に係る信頼性に係る事項　①建玉移管（トランスファー）②商品ファンド受託・海外受託会員による定期的情報交換③商品取引責任準備金の積立て対象取引からの除外のための理論整備

2．取引ルール等市場利用に係る知識普及のあり方の提案

(1)海外事業者等向けの取引ルール説明用冊子の作成
(2)海外事業者等向けの取引契約書類等の標準化

3．その他短・中期的検討事項

(1)証拠金制度に係る事項
(2)内外の市場監視・監督機関相互の定期的情報交換の場の設定に係る提案等

FUTURES PLAZA

相場を熱心に勉強する投資家

明治物産
営業企画室課長　船田　秀樹

2005年の商品先物業界は、年初の委託手数料完全自由化に始まり、4月の個人情報保護法、5月の商品取引所法改正と大きな出来事が相次いでいる。特に5月の商取法改正は影響が大きく、業界全体の売買高や総取組高などは、依然として前年を大きく下回る数字で推移してきている。

また、複数の取引員が許可更新ができずに業界から撤退したり、取引所の合併の動きが表面化するなど、商取法改正以前から囁かれていた業界再編も現実のものとなってくるなど、未曾有の変革の時を迎えている。

一方で、商取法改正によって様々な面で委託者保護が一層強化され、各取引員もコンプライアンスを徹底するなど、投資家にとっては商品先物取引に参入しやすくなる環境は整備されてきており、このことは長期的視点から見れば必ず業界にとってプラスになると考えたい。

また、商品市況のほうも、中国を筆頭としたBRICs諸国が大幅な経済成長を続けているため完全に底を打ち、今後しばらくは上昇していくことが予想されるなど、これからは「商品の時代」と考える見方も多い。

10年前はまだパソコンもそれほど多く普及しておらず、投資家にとって値段などの相場情報は、営業マンからの電話やFAXに頼らざるを得なかったのに対し、現在はこれだけ多くのパソコンが普及した結果、投資家はインターネットなどで簡単に様々な相場情報をほぼリアルタイムで得られるようになってきている。

問い合わせの電話やメール、相場勉強会などのセミナーで、投資家の方々と接する時に感じるのは、本当に熱心に相場を勉強しているということだ。このように相場に対してポジティブに向き合う投資家の数は、今後もますます増えてくることが予想され、私自身も投資家のニーズに合った、的確な情報提供を心掛けていきたい。

【プロフィール】――――
1963年神奈川県生まれ。1986年業界に入り、1993年明治物産入社。2003年より営業企画室に所属。

相関係数90%以上はリスク値相殺

財務検討部会は制度政策委員会に先行して10月14日に1回目の部会を開き、純資産額規制比率について、直ちに着手可能な見直しを検討した結果を次のようにまとめ、制度政策委員会の審議・了承を経て、先物協会が主務省に要請している。

【自己玉リスクについて】

①同一商品（または商品指数）の限月間の直近1年

【2面へつづく】

●市場振興戦略会議　部会委員名簿

◎は座長

	財務検討部会		営業管理部会	
1	◎松井　政彦	岡藤商事㈱	◎青山　秀世	日本ユニコム㈱
2	浅井　公広	三井物産フューチャーズ㈱	石田　耕一	エース交易㈱
3	朝日山　勝	洸陽フューチャーズ㈱	太田　新	岡藤商事㈱
4	篠塚　幸治	豊商事㈱	小泉　恒芳	新日本商品㈱
5	鈴木　伸夫	ひまわりCX㈱	近藤　正弘	三晃商事㈱
6	谷口　修一	三菱商事フューチャーズ㈱	白石　知芳	豊商事㈱
7	中村　孝一	カネツ商事㈱	西尾　啓	ひまわりCX㈱
8	西山　義信	日本ユニコム㈱	橋本　雅司	スターアセット証券㈱
9	宮崎　誠二	㈱小林洋行	山﨑　義一	㈱小林洋行
10	矢部美佐夫	新日本商品㈱	浅井　洋	弁護士

	電子取引普及部会		商品ファンド・海外受託促進部会	
1	◎池田　義則	ひまわりCX㈱	◎水野慎次郎	カネツ商事㈱
2	宇賀地俊哉	SBIフューチャーズ㈱	飯盛　信文	日本ユニコム㈱
3	梅原　宏治	エース交易㈱	泉　賢治	三貴商事㈱
4	車田　直昭	ドットコモディティ㈱	井上　成也	岡地㈱
5	頭本　光雄	フジフューチャーズ㈱	小林　栄一	ひまわりCX㈱
6	松井　政彦	岡藤商事㈱	中山　幸彦	三井物産フューチャーズ㈱
7	松本　雅人	オリエント貿易㈱	甫木　仁	新日本商品㈱
8	水野慎次郎	カネツ商事㈱	本間　隆行	三菱商事フューチャーズ㈱
9	山田　譲二	日本ユニコム㈱	松井　政彦	岡藤商事㈱
10	山本　義信	光陽トラスト㈱	森　和男	㈱小林洋行

先物春秋

司馬遼太郎さんが初めてウォール街を訪ねたのは、昭和60年バブル景気華やかな頃で、ニューヨークの象徴的ビルを日本資本が買収し、日本料理店が全米で2,000軒にも達したなどで騒がれたものだ。司馬さんの案内役は野村証券専務（当時）の寺沢芳男氏。『ウォール・ストリート日記』をはじめウォール街通ならではの名エッセイで知られる▼「日本では昔から投資を正しいとし、投機をいかがわしいものとする。アメリカでは、資本的な証券市場参加者は10%位しかいません。あとの90%は投機です」。中学英語なら「speculation」は第一義の「熟慮」「思索」を覚えておけばいいが、ウォール街では「投機」「思惑」を意味し、日常会話で飛び交い、決して恐いという響きはないという▼寺沢氏「先物売買のことをフューチャーズ（futures）というんです。投機とは主としてフューチャーズをやることなんです」。そして寺沢氏は「ウォール街での先物売買は決して危険ではない」と念を押す。投機をバクチと思い込んでいた司馬さんは寺沢氏の「ウォール街入門」講座に目からウロコの思いをしたことだろう。そしてウォール街を支配する勢力が「WASP」であることを知る▼ホワイト（W）でアングロ・サクソン（AS）でプロテスタント（P）、要するに英国移民の流れの人々のこと。安全投機のシステムの創作と勇敢なフューチャーズにかけてはWASPに優る民族はいないという。チャーチルやケインズの投機好きもおのずとうなずける。（泉）